

広報モニターアンケート【10月号】

○今月号の内容について

ページ	コーナー名	調査内容・ご回答
/	全体について	1. 10月号の中で、一番興味を引いた記事は何ですか
		a 市政トピックス・・・0人 b 特集・・・5人 c 住まう香芝vol.21・・・4人 d ふおと☆かしぼ・・・1人
		e 市民ペンリレー・・・0人 f パパッと簡単朝ご飯・・・0人 g 香芝検定・・・0人

2. その記事が一番興味を引いた理由を自由にお書きください

全体について

- ・【b】予防のポイントを「Q&A」を交え、分かりやすく解説していて効果的であると思う。
- ・【b】近ごろ感染症が流行しているので、予防対策を知ることができ、ありがたい。勉強にもなる。
- ・【b】これからの時期におこりうる身近なことなので参考になった。
- ・【b】昨今、「エボラ出血熱」や「デング熱」のような感染症が流行している。そして毎年流行るインフルエンザの季節も近づいてきた。「今知りたいこと」に沿った特集テーマで読み手の興味を引くのでとても良いと思った。
- ・【c】いつも自転車を利用しているので気を付けたいと思う。交通法規とその罰則についてあまり知らなかったので勉強になった。
- ・【c】市民の生活に根付いた話題なのが良かった。自転車にも罰則があるということ、知っているようでまだ知らない人が多い気がするので、多くの人が目を通してくれるといいなと思った。
- ・【c】日ごろ、車を運転していて、自転車のマナーの悪さにヒヤヒヤしている。路地から止まらずに出てきたり、音楽を聴きながら、また、携帯を操作しながら走っているところを度々見かける。自転車を乗っている市民の皆さんに改めて自転車のマナーについて考えてほしいと思った。
- ・【c】残念ながら、興味を引いた記事はなかった。あえて言えば、「住まう香芝」・・・か。目に余る最近の自転車マナー悪さ。テーマ設定としてはもっと早い段階で、もっと回数多く取り上げてもいい課題であった。交通事故の発生状況も含めて、日常的な交通安全面での本格的な啓発記事は今回が初めてである。「住まう香芝」枠内での構成は、コーナーの意味合いと地盤拡張には格好の新しい話題である。この発想で、「住まう香芝」の領域をもっともっと広げ、住み続けたいまちづくりに向けた広報紙の役割を果たしていこう。“安全・マナー・知る・取り組み”の分節も要領よくまとまっており、違反事項と罰則も簡潔で分かりやすい表現になっている。
- ・【c】自転車マナーは、当人と自覚と意識の問題。ここをどうやって乗り越えていくのか、警察・地域と一体になったアクションプランが求められる。市が音頭をとって、大々的な「自転車マナー向上」キャンペーン活動はできないものか。その活動を1年間、広報紙で集中啓発し、マスコミ各社への情報提供が上手く作用すれば、それだけで注目を集めて、市民の意識もマナーも変わってくるだろう。結果として、香芝市と広報紙の“安心・安全の目玉商品”になるかも・・・。
- ・【d】香芝市でしている行事がよく分かった。キャッチフレーズで「受け継がれる」「長寿を祝う」「石の歴史」などがよかった。

3	市政トピックス	1. 内容はいかがですか
		a 興味を持てた…8人 b 興味を持てなかった…2人
		2. 説明・文章はいかがですか
		a もっと簡潔でよい…2人 b ちょうどよい…7人 c もっと詳しい説明がほしい…1人
		3. 情報量はいかがですか
		a 多い…2人 b ちょうどよい…8人 c 少ない…0人
		4. レイアウトはいかがですか
a 非常に見やすい…1人 b 見やすい…5人 c ふつう…4人 d 見にくい…0人		
4-7	特集 うつらない うつさない 感染症の予防	1. 今月号は感染症について特集しました。内容ご理解いただけましたか。
		a よく理解をもてた…7人 b ある程度理解をもてた…3人 c 分かりにくかった…0人 d 理解できなかった…0人
		2. この記事は役に立つ、または参考になりますか
		a 非常に役立つ…4人 b 参考になる…5人 c どちらとも言えない…1人 d 参考にはならない…0人
		3. 説明・文章はいかがですか
		a もっと簡潔でよい…0人 b ちょうどよい…9人 c もっと詳しい説明がほしい…1人
		4. 情報量はいかがですか
		a 多い…0人 b ちょうどよい…9人 c 少ない…1人
5. レイアウトはいかがですか		
a 非常に見やすい…3人 b 見やすい…4人 c ふつう…3人 d 見にくい…0人		

4-7	<p style="text-align: center;">特集 うつらない うつさない 感染症の予防</p>	<p style="text-align: center;">6. 1でaまたはbと答えたかたへ よかった点や感想、さらに改善する点など</p>
		<p>・水ぼうそうが今年度から定期予防接種に追加されたことは知らなかったのが記事にしてもらってよかった。 ・感染症の予防と種類の2項目に分けて解説しているので大変分かりやすかった。 ・保健センターの役割がクローズアップされて良かった。 ・手の洗い方が細かく説明されていていいなと感じた。また、簡潔に感染症の説明がされていて、とても分かりやすかった。 ・感染症に対する警告だけではなく、予防接種についての詳細が記されていて、読者が行動に移しやすくなったと思う。 ・予防のポイント1・2・3では、イラスト入りで見ても分かりやすく文章もちょうどよい量でよかった。効果的な手の洗い方では写真入で2pにわたり掲載され、よりよくわかったのがよかった。Q&Aも市民が知りたいことが説明されていたので理解できた。4つの感染症ではそれぞれの説明がわかりやすく書かれていて見やすく理解しやすかった。 ・感染症の4つの種類でノロウイルスの項目だけが他の3つのものと書き方が違うところが少し気になった。 ・4つの感染症を選んだ理由を10例ほど表示(グラフなど)してもらえれば、今どんな感染が流行っているか分かる(地域性も含む) ・最初の2ページ(4pと5p)は空白やイラスト、写真の量が少し多い気がした。もう少し情報量がほしいかなという印象を受けた。 ・季節に合わせた企画の意味合いは理解できるが、この内容ではとても特集企画とは言えそうもない。まさに健康雑誌からの転載でしかなく、単に感染症への注意喚起になってしまった。「それで十分・・・」と考えるのであれば、何も特集枠でこのテーマを扱う必要はない。別枠の企画で十分である。この内容で、なぜ特集たりうるのか、何を狙っての特集なのか、その真意を聞きたい。時節に合わせたテーマの設定と解説だけでは、特集にはなり得ないことに気付こう。 ・事前予防の必要性と対応・4大感染症の解説そのものは、タイミングとしては適切な喚起情報である。 “ポイント・手の洗い方”ーみんな頭の中では分かっている。 “Q&A”ーフーン、そういうことか。 “4つの感染症”ーなるほど。今年は予防接種に行こうか・・・。 改めて周知と注意喚起には役立つ情報であるが、これが広報紙の特集と言うのでは余りにも策がない。 ・「感染症特集」には少しがっかりした。時節テーマとは言え、内容と構成・展開が伴わなければ特集とは言えない。喚起を促すだけに留まるなら一般記事の企画枠で十分。特集とは何なのか、その主要な要件としては何が求められるのか、テーマ設定と意図・その切り込みはどうか考えればいいのか、企画提案の段階で大いに議論する必要がある。</p>
		<p style="text-align: center;">7. 1でcまたはdと答えた方へ 他にどういった情報があればもっと興味をもてましたか。</p>

8-9	住まう香芝vol.21 自転車も車と同じドライ バー	1. この内容は参考になる、または役立ちますか
		a 非常に役立つ・・・7人 b 参考にはなる・・・3人 c どちらともいえない・・・0人 d 参考にはならない・・・0人
		2. 説明・文章はいかがですか
		a もっと簡潔でよい・・・0人 b ちょうどよい・・・10人 c もっと詳しい説明がほしい・・・0人
		3. 情報量はいかがですか
		a 多い・・・0人 b ちょうどよい・・・10人 c 少ない・・・0人
		4. レイアウトはいかがですか
		a 非常に見やすい・・・2人 b 見やすい・・・8人 c ふつう・・・0人 d 見にくい・・・0人
		5. 1でcまたはdと答えたかたへ 他にどのような情報があれば役に立ったと思いますか。
10	ふおと☆かしば	1. 一番興味を引いた記事は何ですか
		a 志都美神社 宵宮祭・・・5人 b 第41回奈良県人権・部落解放研究集会・・・1人 c 香芝市敬老会・・・2人 e 特別展「二上山と岩宿」・・・2人
		2. 写真はいかがですか
		a とてもよい・・・1人 b ふつう・・・7人 c よくない・・・2人
		3. 文章は、その場の状況がよく伝わりますか
		a とてもよい・・・3人 b ふつう・・・7人 c よくない・・・0人
		4. レイアウトはいかがですか
a 非常に見やすい・・・1人 b 見やすい・・・4人 c ふつう・・・4人 d 見にくい・・・1人		

●その他、今月号でお気づきの点や感想などがありましたら、お書きください。

【全体について】

- ・文章の縦書きと横書きを記事ごとに区別して統一していたので読みやすかった。
- ・感染症や自転車マナーのような「知っておいた方が良いがわざわざ自分では調べないこと」が掲載されていると読もうという気になる。表紙では子どもたちが予防しているのだから、私たちも気をつけなくては・・・と大人が思える一枚だったと思う。
- ・ページ数が少なかったが、読みごたえのある内容で、工夫されているなと思った。
- ・表紙で一人顔が切れている。見ていて「いい気分」がしないし、半分しか写らなかった人も残念に思う。
- ・生気のないコンテンツ4項目の12ページ建て10月号。何の感動も感情も伝わってこなかった。目を奪われるような活気に満ちた話題はどこにもなく、スキ間風が吹くような内容の貧弱さは企画力と構成力の弱さと厳しく指摘しておく。これで「香芝市・広報紙」とは恐れ入る。他所に出すには少しばかり恥ずかしい。この半年、香芝市広報紙・地域情報誌として「さすが・・・」と思わせる、得心のいくような紙面にお目にかかっていない。もう一度「一から勉強し直す必要ありか・・・」と強く憂う。取材・編集のプロになればとは言わないが、読者に読ませて感動と感銘・発見と驚き・共感と納得・夢や希望が持てるような清新な話題・豊かな心持ちに誘う構成への意気込みがほしい。広報マン・編集マンスピリットである。
- ・「トピックス・特集・住まう香芝」は有りもの情報の再構成。即・役立ち、活用できる情報かもしれないが、足で稼いだ取材から編み出される奥行きのある、蘊蓄のある記事には程遠い。4項目のうち3項目(12pのうち11p)が、この乾燥した有りもの情報の再構成で占められては、編集・構成の面白味もなく、読者の心はつかめない。
- ・話題・情報の中に「人が登場しない」がゆえの帰結である。市民情報誌に「人が登場しない号」などあり得ないこと、との認識がない。人とその活動を語らない乾いた情報だけでは、いくら知恵を絞っても活気と潤いのある紙面づくりには限界がある。まさしく喚起と周知のみを意識した、味気ない・面白味のない紙面になってしまう。これでは「お知らせ版」とすみ分けしている意味がない。せめて1項目くらいは企画構成モノで「人が登場し、取材を通してその生きざま・活動の様子を伝える」「読ませる・考えさせる」記事の編集感覚はあってもいい。(ペンリレーは投稿記事、ふおと☆かしばは取材モノでも単なる出来事レポート)
- ・全体バランスを俯瞰しチェックする役回りは、編集責任者の大事な仕事である。そこが抜け落ちている。12ページ建てに拘るなら、この点に細心の注意を払うことが大前提・・・との認識を新たにしたい。

【市政トピックス】

- ・以前のカッシーは人間の等身大で可愛らしくなかったが、今回のリニューアルしたカッシーを見て丸みを帯びた分親しみやすく可愛らくなったと思った。現在はゆるキャラがまちを盛り上げている時代なので、リニューアルしたカッシーには大いにいろんな場所へ出て行ってもらい、香芝をPRして愛されるキャラクターとして活躍してほしいと思う。
- ・マスコットキャラクターのリニューアル。微笑ましい話題ではあるが、何でこれが市政トピックスであり、巻頭を飾る第1ページの話題なのか理解に苦しむ。紹介に異議を唱えているのではない。親しみを持ってもらうための売り込みは結構。しかし、これがトップページのトピックスとは恐れ入る。市政トピックスを巻頭に配することの是非が改めて問われる。

【住まう香芝】

- ・香芝市は歩道が整備されていない道路が多く、自転車利用者も多いので、注意喚起のためにいい記事だと思った。
- ・「ごめんなさい」じゃすまされない！のスローガンは良いと思う。罰則をどんどん適用していくべきである。
- ・自転車の保険についても詳しく知りたいと思った。

【ふおと☆かしば】

- ・もう少し地域行事に密着したできごとを取り上げてもらえる興味をひくと思う。
- ・横書き、縦書きが混じっているのでどちらかに揃えた方が読みやすいと思った。
- ・写真がお粗末。イベント会場の雰囲気伝えるにしても、構図が一様で平凡、動きと表情がない。写真とともにコーナーそのものが完全にパターン化してしまった現状は、もはや“ふおと☆かしば”の限界を示している。再考を要する。
- ・イベント紹介も200字では工夫の仕様もなく、これも限界と映る。件数の絞込みも1つの解消策で検討の余地はあろう。
- ・あまり興味をひく内容ではなく、写真もいまいに思った。
- ・なぜ文章が縦書きと横書きにしているのか分からない。